

第25回 けんぶち絵本の里大賞



《作品名》
もったいないばあさんの
てんごととじごくのはなし

《作者》
(作・絵) 真珠 まりこ

《出版社》
(株) 講談社

もったいない こと してないかい？
さあ みに いくよ

平成16年の第15回、その後も第16回、第18回と「もったいないばあさんシリーズ」で絵本の里大賞を受賞、7年ぶり4回目の大賞受賞となった真珠まりこさんに大賞受賞のコメントをいただきました。

「たくさんの絵本の中から選ばれたことはとてもうれしいです。分け合う気持ちを大切にするとという今の時代にこそ読んでいただきたいメッセージを、子どもにもわかりやすい話にした、多くの人に読んでもらいたい作品です。」

10月1日、来館者が好きな絵本を選ぶ「けんぶち絵本の里大賞」の開票作業が、絵本の館で行われました。絵本の里大賞の投票期間中には道内外からたくさんの方が絵本の館に訪れ、昨年より963票多い9,893票が投票されました。今回の応募点数は過去最多となる357作品で、その中から第25回けんぶち絵本の里大賞に、真珠まりこさん(作・絵)『もったいないばあさんのてんごととじごくのはなし』が決定しました。

びばからす賞には、安里有生さん(詩)・長谷川義史さん(画)「へいわつてすてきだね」、宮西達也さん(作・絵)「トラネコとクロネコ」、谷川俊太郎(詩)・塚本やすし(絵)「しんでくれた」が受賞されました。

また、アルパカ賞には、わたなべちなつさん(さく)「ふしぎななじ」が選ばれました。

受賞された作家の方たちは、2月21日開催予定の絵本の里大賞授賞式、歓迎レセプションや夜なべの会にご出席されます。絵本作家さんに会えるチャンスですので、楽しみにしてください。



総投票者数・・・2,309人(昨年2,085人)
総投票数・・・9,893票(昨年8,930人)
期間中来館者数・・・9,108人(昨年9,441人)
投票期間・・・8月1日～9月29日

びばがらす賞



《作品名》
へいわってすてきだね
《作者》
（詩）安里有生
（画）長谷川義史
《出版社》
（株）プロンズ新社

いかなる理由が
あるにせよ、
人々を殺し、
傷つけることは
まちがいです。
そのごく
あたり前のことを
光の中に生まれてきた
一人の少年が
ほくたちに
教えてくれたのです。
—あとがきより



《作品名》
トラネコとクロネコ
《作者》
（作・絵）宮西達也
《出版社》
（株）鈴木出版

トラネコと クロネコが
ももを とりあって おお
げんか。
「おれさまの キバで ガ
ブリッと かじりたいの
か」
「おれさまの つめで ガ
リガリと ひっかかれて
なくても しらないぜ」



《作品名》
しんでくれた
《作者》
（詩）谷川俊太郎
（絵）塚本やすし
《出版社》
（株）福音館書店

いきものは
いきものをたべなければ
いきていけません。
にんげんは
ほかのいきもののおかげで
いきているのです。

アルパカ賞



《作品名》
かがみのえほん
ふしぎなにじ
《作者》
わたなべちなつ（さく）
《出版社》
（株）福音館書店

この絵本は、かがみのよ
うな紙でできています。
本をひらくと、左と右の
ページの絵がたがいにう
つりこみ、ひとつの絵に
なります。目の前に広が
る、立体的な空間をお楽
しみください。
最後のページは、閉じた
状態からゆっくり開いて
くださいね！